

佐伯市民ミュージカル

～タカラとワカ 海を越える軌跡～

開催日：11月24日（土）14:00 開演

開催場所：佐伯文化会館大ホール

入場料：全席指定

S席 1,000円/A席 500円

海を越えた文化交流舞台～新しい挑戦が今始まる～

舞台演者は、公募による佐伯市のこどもから大人のほか、市内・県内外のプロの演劇・音楽関係者まで総勢180人。また県外招聘として、沖縄県の中高生たちも海を越えてコラボレーションします。

物語は、預言に支配された碧王国と自由な浦水島、二つの島を舞台に展開します。預言に立ち向かうタカラとワカ、そして二人を取り巻く個性豊かな登場人物達が思いを歌に乗せて表現します。新たな出会いと発見、完全オリジナルな戯曲への挑戦が今、始まります。

【出演者情報】

佐伯市の子ども（小学生以上）大人、県内外のプロの音楽・演劇関係者、市民団体（佐伯三線倶楽部、コールステラ）、沖縄県からの中高生、総勢180名

【客演等情報】

主人公：タカラ 齋藤舞人（昭和中2年） ワカ 肥川小町（城南中1年）

王妃：西谷英恵（佐伯市）、王：園田玉紀（宮崎県）、預言者：後藤香（福岡県）

波の妖精ララ：西村充江（佐伯市） ヤエ：木村八重子（大分市）

リリカ：江藤玲奈（佐伯市） 燃える炎：猪野ゆりか（大分市） 燃える炎：首藤小和（大分市）

キョウノスケ：あおい京之介（佐伯市）、ヒサエ：久行順子（沖縄）

オーボエ奏者：川野裕子（佐伯市）、

【制作関係者】

脚本・演出：河野麻衣子 演出協力（沖縄県）：平田大一、岸本泰尚 舞台監督：竹尾圭祐

音楽監督：吉岡愛梨（作編曲・歌唱指導）音響・照明：(株)テイクファイブ

舞台美術：(株)福岡市民ホールサービス ヘアメイク：高原康司、高原真裕美、三又和歌

衣装：チームK4 小道具：アトリエスガコ。絵画：大島勝也 地域代表：池田典子

原作・脚本・総合プロデュース：野々下留美